

平成24年度

「基礎学力調査」

－ 結果の概要 －

平成24年7月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象等	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時	2
[本書における留意事項]	3
II 調査結果	4
1 教科に関する調査結果	4
《小学校第4学年 国語》	4
《小学校第4学年 算数》	6
《小学校第6学年 社会》	8
《中学校第3学年 社会》	10
《中学校第3学年 英語》	12
2 質問紙調査結果	14
《小学校第4学年》	14
《小学校第6学年》	18
《中学校第3学年》	20
《小学校教員》	22
《中学校教員》	24

I 調査の概要

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力（知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等）の定着状況，及び学習・生活状況について把握・分析し，学校における児童生徒への教育指導の改善を図る。併せて，教員の指導状況等を把握し，指導改善に役立てる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし，調査の集計・分析については，各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	224校	224校	93校
実施児童生徒数	10,256人	10,826人	10,307人
対 象 教 科	国語・算数	社会	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,785人	5,451人	2,772人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校における教員を対象に調査した。

区 分	小 学 校	中 学 校
実 施 校 数	77校	33校
実 施 教 員 数	1,205人	664人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

平成24年4月16日（月）

区 分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語（45分）	社会（40分）	社会（45分）
	2限	算数（40分）		英語（45分）
質 問 紙 調 査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

[本書における留意事項]

到達状況について

正答率の状況により，児童生徒の到達状況を次のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：基準に到達している
60%～70%の場合	▽：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▼：不十分である

※正答率とは，全問題数に対する正答と準正答（内容的に正答に近く，概ね身に付けていると判断できる解答）を合計した数の割合のことをいう。

Ⅱ 調査結果

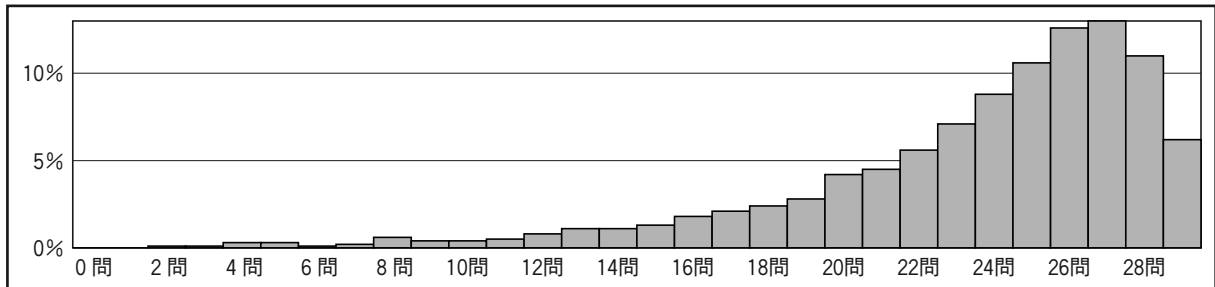
1 教科に関する調査結果

《小学校第4学年 国語》

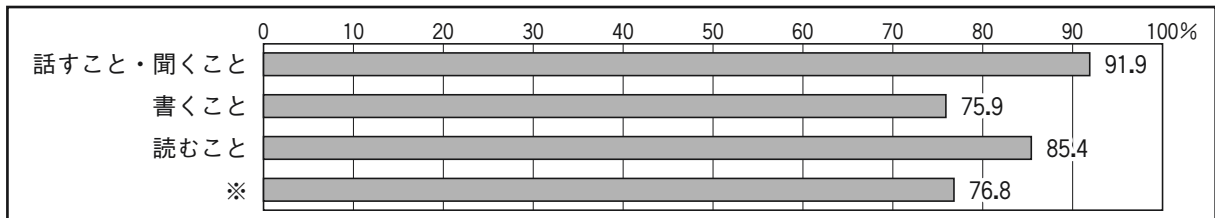
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,778人	81.0%	23.5問 / 29問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数，縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	一 1 内容の聞き取り (話し合いの留意点)	96.8
2	一 2 内容の聞き取り (要点)	95.1
3	二 4 説明的文章の内容理解 (まとめ)	94.2

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	三 2 辞書の使い方 (語句の意味)	49.0
2	四 ⑥ 漢字の読み (親しい)	54.0
3	八 2 表記 段落の続き方に注意して書く，句読点を正しく使用して書く，敬体と常体に注意して書く	59.4

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	七 ② ローマ字の読み (ISHIKAWA)	9.5
2	七 ① ローマ字の読み (sumire)	6.4
3	八 2 相手や目的に応じて適切に書く，段落の続き方に注意して書く，句読点を正しく使用して書く，敬体と常体に注意して書く	4.0

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

[話すこと・聞くこと]

◎：話の中心に気を付けて大事なことを聞き取ること [一 2]

[書くこと]

○：条件に応じた語数で書くこと [八 2 条件]

▽：表記に注意しながら，相手や目的に応じて適切に書くこと [八 2 内容，表記]

[読むこと]

◎：目的や必要に応じて，文章を要約すること [二 4]

◇：文章の要点や細かい点に注意しながら読むこと [二 2]

[※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]

◇：主語と述語の関係を理解して，文中から抜き出すこと [五]

▼：文脈に応じた語句の意味を辞書から抜き出すこと [三 2]

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（国語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合(%)				
			国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能	正答率	誤答		無解答	
									正答	準正答		誤答
一	話すこと 聞くこと	1	内容の聞き取り(話し合いの留意点)	○	○			96.8	66.2	30.7	2.0	1.2
		2	内容の聞き取り(要点)		○			95.1	95.1	0.0	4.9	0.0
		3①	司会の役割(意見や提案の整理)		○			93.5	89.7	3.8	5.7	0.9
		3②	司会の役割(意見や提案の整理)		○			85.3	82.9	2.4	14.0	0.8
		3③	司会の役割(意見や提案の整理)		○			88.9	33.5	55.4	9.9	1.2
二	読むこと	1(1)	段落相互の関係(問いの段落)				○	88.7	88.7	0.0	10.4	0.9
		1(2)	段落相互の関係(まとめの段落)				○	88.5	88.5	0.0	10.8	0.7
		2(1)	説明的文章の内容理解(要点)				○	72.9	69.9	3.0	26.2	0.9
		2(2)	説明的文章の内容理解(要点)				○	86.7	85.8	0.9	12.0	1.3
		3	説明的文章の内容理解(理由)				○	81.3	50.3	31.0	16.8	1.8
		4	説明的文章の内容理解(まとめ)				○	94.2	94.2	0.0	4.9	0.9
三	※	1	辞書の使い方(調べる方法)	○			○	85.5	85.5	0.0	14.0	0.5
		2	辞書の使い方(語句の意味)				○	49.0	49.0	0.0	50.4	0.6
		3	慣用句				○	87.8	87.8	0.0	11.3	0.9
	4	書くこと	相手が書いたもののよさを見付ける			○		86.5	84.6	1.9	10.5	3.0
四	※	①	漢字の書き取り(旅行)				○	78.4	78.4	0.0	19.3	2.2
		②	漢字の書き取り(短い)				○	72.8	72.8	0.0	25.8	1.4
		③	漢字の書き取り(道具)				○	88.3	88.3	0.0	10.3	1.4
		④	漢字の読み(商売)				○	94.2	94.2	0.0	4.3	1.6
		⑤	漢字の読み(通る)				○	90.4	90.4	0.0	8.6	1.0
		⑥	漢字の読み(親しい)				○	54.0	54.0	0.0	43.0	3.0
五	※		主語(ゆうごさんは) 述語(かりました)				○	77.5	73.2	4.3	21.7	0.8
六	※		筆順(丸)				○	68.4	68.4	0.0	31.3	0.3
七	※	①	ローマ字の読み(sumire)				○	78.0	77.5	0.5	15.6	6.4
		②	ローマ字の読み(ISHIKAWA)				○	73.9	73.2	0.7	16.6	9.5
八	書くこと	1	書こうとすることの中心を明確にする	○	○			65.9	65.9	0.0	31.2	2.8
		2条件	相手や目的に応じて適切に書く	○	○			89.0	87.7	1.3	7.0	4.0
		2内容	相手や目的に応じて適切に書く		○			78.8	69.7	9.2	17.2	4.0
		2表記	段落の続き方に注意して書く, 句読点を正しく使用して書く, 敬体と常体に注意して書く		○		○	59.4	45.4	14.0	36.6	4.0

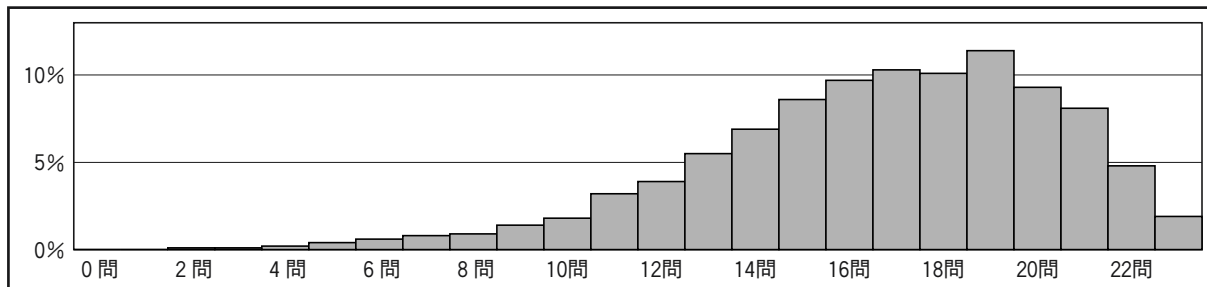
※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

《小学校第4学年 算数》

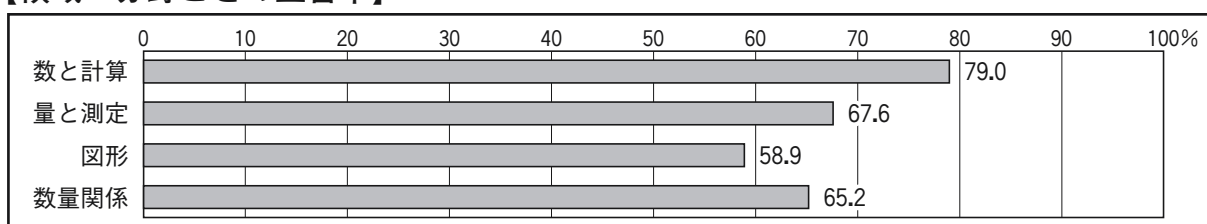
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,776人	72.2%	16.6問 / 23問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(3) 小数($\frac{1}{10}$ の位)の加法計算	97.5
2	1(1) 繰り上がりのない加法計算	97.1
3	2(1) 大きな数の大小比較	96.3

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	7 円と正三角形を関係付けた説明	25.1
2	9(2) 帰納的な考え方をういたさまりの読み取り	38.3
3	5(2)① 箱の構成要素(辺の長さや数)への着目	41.4

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	9(2) 帰納的な考え方をういたさまりの読み取り	10.6
2	8(1) 棒グラフの作成	9.7
3	8(3) 2量の関係から正しいと判断した理由の説明	5.2

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

<p>[数と計算]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：基本的な四則計算〔1〕 ▼：帰納的な考え方をういてさまりの読み取ること〔9(2)〕 <p>[量と測定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇：身近なかさの量感覚を捉えること〔3(1)〕 ▼：全体・容器・正味の重さの関係を読み取り, 不足分の重さを求めること〔6〕 <p>[図形]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○：面の形と数に着目して箱の構成要素を理解すること〔5(1)〕 ▼：円と正三角形の性質を関連付けて, 正三角形になる理由を説明すること〔7〕 <p>[数量関係]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○：棒グラフを作成すること〔8(1)〕 ▽：2量の倍関係を読み取ること〔8(2)〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（算数）

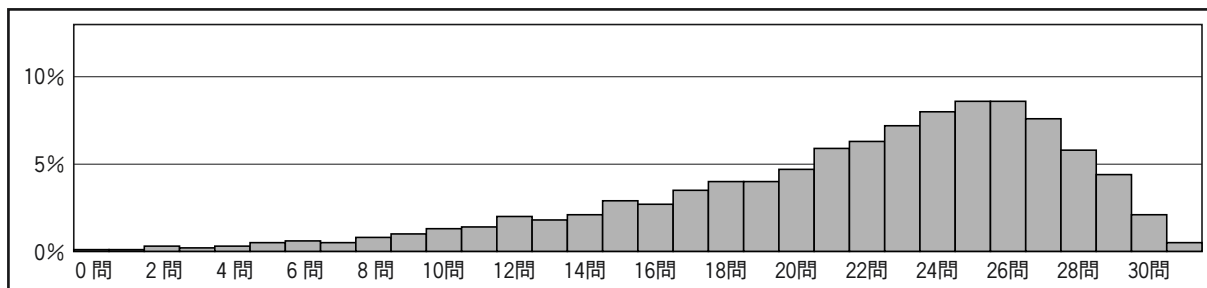
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)				
			算数への 関心・意欲・態度	数学的な 考え方	技能 数量や図形 についての	知識・理解 数量や図形 についての	正 答 率	正答	準正答	誤 答	無 解 答
1	数と計算	繰り上がりのない加法計算			○		97.1	97.1	0.0	2.9	0.1
		波及的繰り下がりのある減法計算			○		89.6	89.6	0.0	9.9	0.5
		小数($\frac{1}{10}$ の位)の加法計算			○		97.5	97.3	0.2	2.4	0.1
		余りのある除法計算			○		96.2	96.2	0.0	3.2	0.6
		分数の減法計算			○		92.8	92.7	0.0	6.6	0.6
		3位数×2位数の筆算			○		86.1	85.9	0.2	13.8	0.2
2	数と計算	大きな数の大小比較			○		96.3	96.3	0.0	3.5	0.2
		分数の系列(数直線表示)			○		66.4	66.4	0.0	32.7	0.9
		数の相対的な大きさ			○		53.2	52.7	0.5	45.9	0.9
3	量と測定	身近なかさの量感覚			○		76.1	76.1	0.0	23.2	0.7
		時刻と時間の関係の読み取り			○		83.1	83.1	0.1	16.3	0.6
4	数量関係	間の数(木の数-1)の読み取り	○	○			66.5	63.8	2.7	33.1	0.3
5	図形	箱の構成要素(面)の形と数への着目	○	○			80.8	80.8	0.1	18.8	0.3
		箱の構成要素(辺の長さ)と数への着目		○	○		41.4	41.3	0.0	57.1	1.5
		操作に着目した二等辺三角形の判断		○	○		88.2	75.7	12.5	10.3	1.5
6	量と測定	全体・容器・正味の重さの関係の読み取り	○	○			43.5	37.2	6.3	54.4	2.1
7	図形	円と正三角形を関係付けた説明	○	○			25.1	25.1	0.0	74.2	0.7
8	数量関係	棒グラフの作成		○	○		83.8	83.1	0.7	6.5	9.7
	数と計算	2量の倍関係の読み取り			○		60.7	60.6	0.1	38.5	0.8
	数量関係	2量の関係から正しいと判断した理由の説明		○			45.4	33.5	11.9	49.4	5.2
9	数と計算	題意を捉えた式の表現			○		91.6	91.5	0.1	7.3	1.1
		帰納的な考え方をういたさまりの読み取り		○			38.3	34.9	3.5	51.1	10.6
		和が5になる整数の組み合わせ	○	○			61.7	61.6	0.1	35.4	2.9

《小学校第6学年 社会》

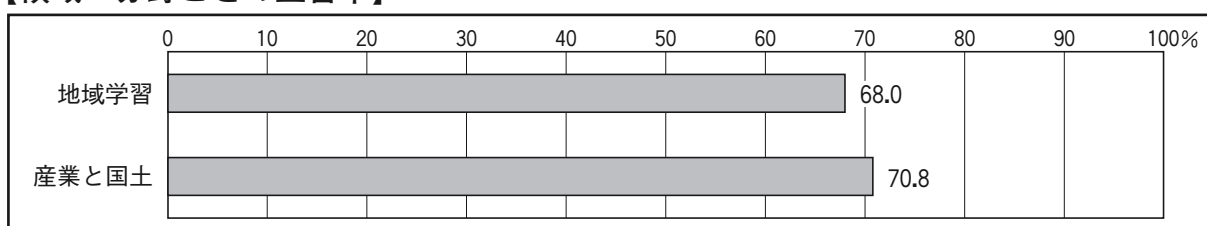
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,449人	69.6%	21.6問 / 31問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (1)②	石川県の地形 (日本海)	96.6
2 (1)①	石川県の県庁所在地 (金沢市)	94.6
3 (5)①②	水産物の消費量の変化	90.5

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (4)③	災害時の連絡のしくみ	21.1
2 (5)②⑤	水産物の生産量が減少した理由	35.1
3 (2)⑧⑨	石川県の農業の特色	37.8

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1 (6)③	森林資源の育成や保護に従事する人の工夫や努力	14.0
2 (1)④	石川県の伝統工芸	13.1
3 (5)④	水産物の価格に含まれる費用	10.9

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している ▼：十分とはいえない ▼：不十分である

【地域学習】

- ◎：地図帳を用いて、石川県の様子について必要な情報を検索すること [1(1)①②]
- ▼：地域の産業や消防署の働きについて、資料と既習の知識を基に、考察したことを表現すること [3(3), 4(3)]

【産業と国土】

- ：地図帳を用いて、世界の主な大陸や海洋と我が国の国土との位置関係について読み取ること [2(1)①③④⑤]
- ▼：資料から必要な情報を読み取り、判断すること [5(1)③, (2)④]
- ▼：日本の産業について、資料や既習の知識を基に、表現すること [5(2)⑤, (3), 6(3)]

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（社会）

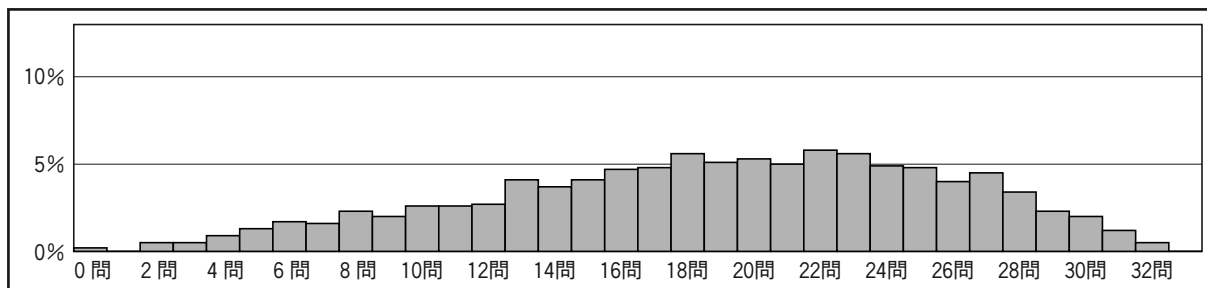
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)				
			社会的 事象への 関心・意欲・ 態度	表現 社会的 事象への 思考・判断・ 態度	観察・資料 活用 の技能	知識・ 理解 社会的 事象 について	正 答 率	誤		無 解 答	
								正答	準正答		答
1	地域学習	(1)① 石川県の県庁所在地(金沢市)			○	○	94.6	93.9	0.7	3.7	1.7
		(1)② 石川県の地形(日本海)			○	○	96.6	95.0	1.5	2.0	1.4
		(2)③ 石川県にある山の位置の検索			○		55.5	55.1	0.4	42.5	2.1
		(2)④ 隣接した都道府県名(岐阜県)			○		70.0	67.8	2.2	28.1	1.9
		(3) 石川県の市町の数	○			○	55.4	54.6	0.9	43.6	1.0
		(4) 石川県の伝統工芸	○	○			80.7	60.4	20.3	6.2	13.1
		(5) 縮尺と実際の距離			○		67.6	67.6	0.0	29.2	3.2
2	産業と国土	(1)① 日本の島の名称			○		90.4	90.4	0.0	8.3	1.3
		(1)② 緯度と経度				○	69.2	68.6	0.6	23.2	7.6
		(1)③ 日本の領域			○		84.5	82.6	1.9	12.2	3.2
		(1)④ 日本の位置関係(海洋)			○		75.2	74.4	0.9	19.5	5.3
		(1)⑤ 日本の位置関係(大陸)			○		75.4	75.1	0.3	20.5	4.1
		(2)⑥⑦ 沖縄県の農業の特色			○	○	79.8	79.8	0.0	19.2	0.9
		(2)⑧⑨ 石川県の農業の特色		○		○	37.8	36.9	1.0	59.8	2.4
3	地域学習	(1) スーパーマーケットで働く人の仕事		○		○	84.6	84.6	0.0	14.8	0.6
		(2) 消費者のねがいと店の工夫	○	○			77.8	77.8	0.0	21.6	0.6
		(3) 環境を守るためのスーパーマーケットの工夫	○	○			42.1	37.1	5.0	49.7	8.2
4	地域学習	(1) 火事が起きたときの連絡先				○	65.8	65.8	0.0	31.4	2.8
		(2) 災害時の連絡のしくみ			○		71.9	64.9	6.9	25.7	2.4
		(3) 災害時の連絡のしくみ	○	○			21.1	18.5	2.6	72.1	6.8
5	産業と国土	(1)① 水産物の生産量の変化			○		81.2	68.9	12.2	16.8	2.0
		(1)② 水産物の消費量の変化			○		90.5	75.4	15.1	7.4	2.1
		(1)③ 水産物の輸入量の変化			○		56.6	48.0	8.7	40.1	3.3
		(2)④ 水産業で働く人の数の変化			○		77.4	77.4	0.0	19.3	3.3
		(2)⑤ 水産物の生産量が減少した理由		○		○	35.1	19.7	15.3	55.4	9.5
		(3) 水産物の生産量と価格の関係		○	○		62.7	38.9	23.8	26.5	10.8
		(4) 水産物の価格に含まれる費用		○		○	81.6	77.0	4.5	7.5	10.9
6	産業と国土	(1)① 森林資源の働き		○		○	80.2	75.2	5.0	12.1	7.6
		(1)② 森林資源の働き		○		○	81.5	75.9	5.6	10.4	8.1
		(2) 漁業と関係が深い森林資源の働き		○		○	58.2	58.2	0.0	35.2	6.6
		(3) 森林資源の育成や保護に従事する人の工夫や努力		○			57.3	52.3	5.0	28.8	14.0

《中学校第3学年 社会》

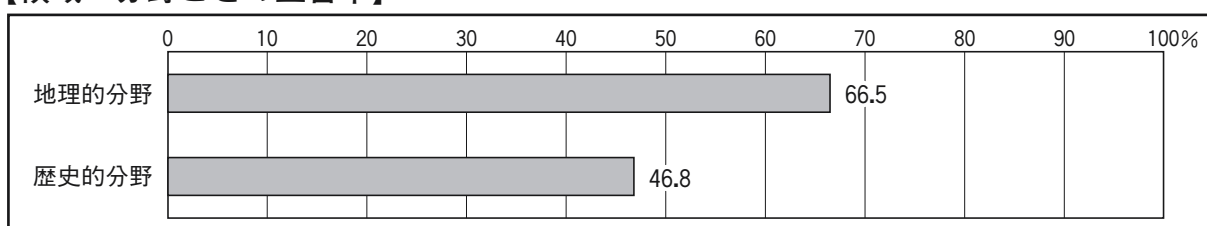
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,776人	56.9%	18.8問 / 33問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (1)B	六大陸 (ユーラシア大陸)	92.1
1 (6)①	グラフの読み取り	89.5
1 (1)A	三大洋 (大西洋)	81.8

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
2 (5)	各時代の特色 (天平文化)	11.5
2 (2)	歴史上の人物 (最澄)	24.1
4 (3)	資料の読解・表現 (分国法)	28.5

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
4 (3)	資料の読解・表現 (分国法)	28.0
2 (4)	資料の読解・表現 (武士の生活)	26.8
2 (5)	各時代の特色 (天平文化)	26.2

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している ▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【地理的分野】

- ：資料から必要な情報を的確に読み取ること [1(6)①, 5(1)②]
- ▼：複数の資料を関連付けて考察すること [3(2)③]
- ▼：資料や既習の知識を基に、社会的事象についての的確に表現すること [1(6)②, 5(3)]

【歴史的分野】

- ▽：歴史的事象の意味・意義を解釈し、表現すること [6(4)⑤]
- ▼：歴史的事象について理解すること [2(1)②, 4(1), 6(1)②]
- ▼：時代の特色を捉えること [2(3)⑤⑥, 4(3)⑤]

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（社会）

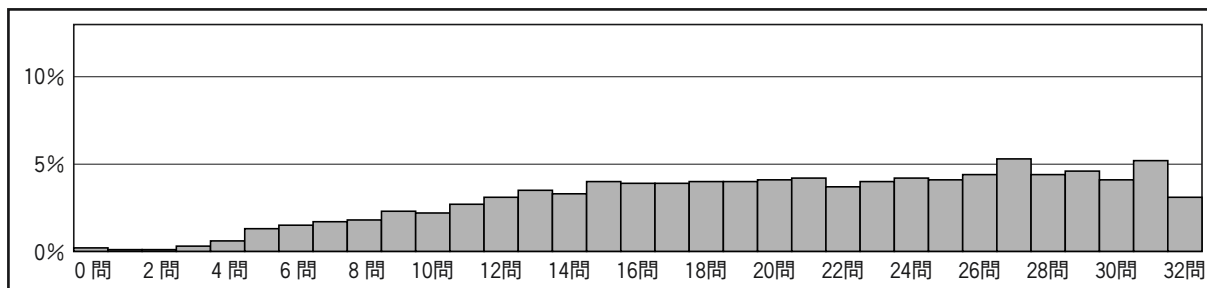
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合(%)					
			関心・意欲・態度	表現 社会的な思考・判断・ 資料活用 の技能	知識・理解 社会的な事象についての	正答率	正答	準正答	誤答	無解答	
1	地理的分野	(1)A	三大洋(大西洋)			○	81.8	81.8	0.0	16.9	1.3
		(1)B	六大陸(ユーラシア大陸)			○	92.1	92.1	0.0	7.0	0.9
		(2)	州(オセアニア)			○	79.4	79.4	0.0	18.7	1.9
		(3)	赤道の位置			○	55.5	55.5	0.0	43.4	1.1
		(4)	世界地図の活用(方位)			○	49.6	49.6	0.0	49.8	0.6
		(5)	時差の計算			○	55.6	54.2	1.4	33.0	11.4
		(6)①	グラフの読み取り		○	○	89.5	89.5	0.0	9.8	0.6
		(6)②	国土面積と領海・経済水域		○	○	55.3	4.5	50.8	34.3	10.4
2	歴史的分野	(1)	歴史的事象(平安京)			○	58.8	58.8	0.0	34.8	6.4
		(2)	歴史上の人物(最澄)			○	24.1	24.1	0.0	75.4	0.5
		(3)	各時代の特色(飛鳥時代)			○	34.7	34.7	0.0	64.7	0.6
		(4)	資料の読解・表現(武士の生活)			○	42.9	30.1	12.8	30.3	26.8
		(5)	各時代の特色(天平文化)	○	○		11.5	8.0	3.5	62.3	26.2
		(6)	時代の大きな流れ			○	48.7	48.7	0.0	50.3	1.1
3	地理的分野	(1)①	地形図の読み取り			○	74.6	74.4	0.2	21.4	4.0
		(1)②	地域的特色の読み取り			○	57.4	57.4	0.0	42.1	0.5
		(1)③	縮尺と実際の距離			○	54.5	54.5	0.0	39.2	6.3
		(2)①	都道府県, 県庁所在地の名称			○	62.8	62.8	0.0	36.3	1.0
		(2)②	都道府県の位置, 主題図の作成			○	69.2	69.2	0.0	22.3	8.5
		(2)③	複数の資料の関連付け	○	○		48.6	24.4	24.2	35.2	16.2
4	歴史的分野	(1)	歴史上の人物(源頼朝)			○	53.2	53.2	0.0	37.3	9.5
		(2)	年代の表し方(世紀)			○	51.7	51.7	0.0	43.8	4.4
		(3)	資料の読解・表現(分国法)			○	28.5	27.8	0.7	43.5	28.0
		(4)	世界の出来事(宗教改革)			○	67.5	67.5	0.0	31.1	1.4
		(5)	複数の資料の関連付け	○	○		43.4	43.4	0.0	53.1	3.5
5	地理的分野	(1)	主題図の読み取り			○	81.7	81.7	0.0	16.8	1.5
		(2)	主題図の読み取り			○	74.6	74.6	0.0	24.0	1.4
		(3)	主題図の読解・解釈	○	○		47.6	20.7	26.9	36.3	16.1
6	歴史的分野	(1)	歴史的事象(出島)			○	69.2	69.2	0.0	18.2	12.6
		(2)	歴史的事象(株仲間)			○	47.1	47.1	0.0	39.3	13.6
		(3)	歴史的事象(産業革命後の世界)			○	43.2	43.2	0.0	54.1	2.7
		(4)	開国後の庶民の暮らし			○	63.9	53.6	10.3	20.1	16.0
		(5)	戊辰戦争時の関係図			○	60.4	60.4	0.0	24.4	15.2

《中学校第3学年 英語》

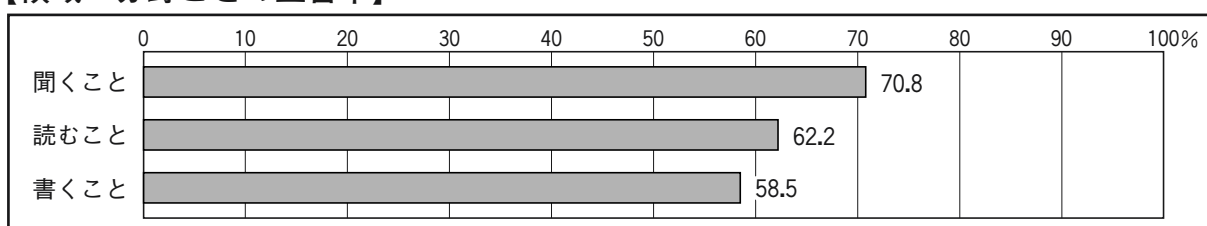
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,777人	63.5%	20.3問 / 32問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1-No.2 絵についての英文(天気を表す語・接続詞)の聞き取り	94.8
2	1-No.3 絵についての英文(比較表現)の聞き取り	93.7
3	1-No.1 絵についての英文(場所を表す前置詞)の聞き取り	90.4

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	10 まとまりのある英文を書くこと	33.9
2	9(3) 状況に合う英文(動詞)への書きかえ	40.9
3	5(3) 接続詞ifを用いた英文の語順	42.0
3	5(5) 前置詞句の後置修飾を用いた英文の語順	42.0

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	8(3) 話の詳細な情報の読み取り	20.6
2	10 まとまりのある英文を書くこと	20.4
3	6(3) 言語の使用場面・働き(勧められた食べ物を断る)に応じた筆記	19.6

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している ▼：十分とはいえない ▼：不十分である

[聞くこと]

- ◎：ポイントとなる語を聞き分けて、絵の内容を表す短い英文を正しく理解すること〔1〕
- ▼：話しかけに応じること〔2〕

[読むこと]

- ▼：語句や文法の知識を活用して、短い英文の内容を正しく読み取ること〔4〕
- ▼：まとまりのある英文を読んで、情報を整理しながら全体の概要や大切な部分を読み取ること〔7, 8(2)(3)〕

[書くこと]

- ▼：語句や文法の知識を活用して、場面や状況に応じて正しく書くこと〔5, 9〕
- ▼：自分の考えや気持ちが正しく伝わるように、まとまりのある英文を書くこと〔10〕

[]内：設問番号

【各設問の正答率等】

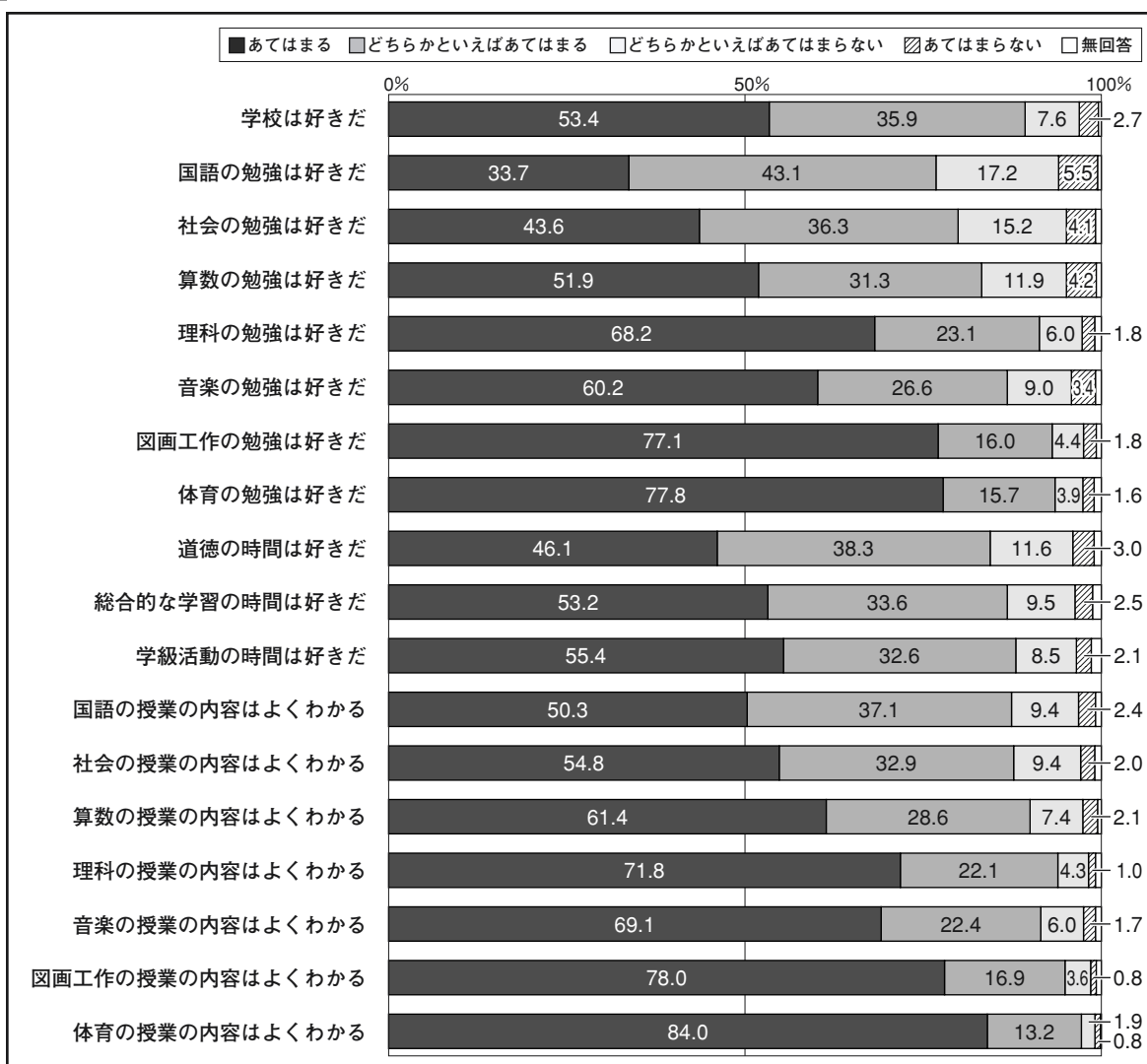
中学校第3学年（英語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)					
			の 関心・ 意欲・ 態度 への	外国 語表現 の能力	外国 語理解 の能力	言語 や文化 についての 知識・ 理解	正 答 率	正答	準正答	誤 答	無 解 答	
1	No 1	聞くこと	絵についての英文(場所を表す前置詞)の聞き取り			○						
	No 2		絵についての英文(天気を表す語・接続詞)の聞き取り			○		94.8	94.8	0.0	4.9	0.3
	No 3		絵についての英文(比較表現)の聞き取り			○		93.7	93.7	0.0	5.9	0.3
2	No 1	聞くこと	話しかけ(May I ~ ?)に 応じること			○		75.1	75.1	0.0	24.4	0.5
	No 2		話しかけ(What are you doing ?) に 応じること			○		67.4	67.4	0.0	31.9	0.7
	No 3		話しかけ(How long ~ ?)に 応じること			○		65.9	65.9	0.0	33.1	1.0
	No 4		話しかけ(When did ~ ?)に 応じること			○		55.0	55.0	0.0	44.0	1.0
3	No 1	聞くこと	内容の要点(交通手段)の聞き取り			○		74.6	61.2	13.5	10.6	14.7
	No 2		内容の要点(開館日)の聞き取り			○		45.0	30.7	14.3	37.9	17.0
	No 3		情報を整理しながら内容の要点(閉館時間)の聞き取り			○		46.1	44.4	1.7	35.6	18.3
4	(1)	読むこと	人称代名詞(所有格)を用いた英文の理解			○	○	57.4	57.4	0.0	42.2	0.4
	(2)		三人称単数現在形を用いた英文の理解			○	○	68.0	68.0	0.0	31.5	0.5
	(3)		過去進行形を用いた英文の理解			○	○	61.8	61.8	0.0	37.7	0.5
	(4)		疑問詞(which)を用いた英文の理解			○	○	54.3	54.3	0.0	45.0	0.6
	(5)		言語の働き(気持ちを伝える)に応じた英文の理解			○	○	72.2	72.2	0.0	27.3	0.5
	(6)		言語の働き(相手の行動を促す)に応じた英文の理解			○	○	62.5	62.5	0.0	36.8	0.7
5	(1)	書くこと	主語+動詞+目的語+目的語を用いた英文の語順			○	○	65.5	65.5	0.0	34.0	0.5
	(2)		助動詞 must を用いた英文の語順			○	○	84.6	84.6	0.0	14.9	0.5
	(3)		接続詞 if を用いた英文の語順			○	○	42.0	42.0	0.0	57.2	0.8
	(4)		比較表現を用いた英文の語順			○	○	71.6	71.6	0.0	27.5	0.9
	(5)		前置詞句の後置修飾を用いた英文の語順			○	○	42.0	42.0	0.0	56.4	1.6
6	(1)	書くこと	言語の使用場面・働き(時刻を尋ねる)に応じた筆記	○	○			80.3	56.5	23.8	12.7	7.0
	(2)		言語の使用場面・働き(走るのを禁ずる)に応じた筆記	○	○			55.0	47.9	7.1	29.5	15.6
	(3)		言語の使用場面・働き(勧められた食べ物を断る)に応じた筆記	○	○			59.1	32.7	26.4	21.4	19.6
7		読むこと	全体の概要の読み取り			○		49.3	49.3	0.0	49.8	0.9
8	(1)	読むこと	書き手(話し手)の意向の読み取り			○		78.0	78.0	0.0	20.6	1.4
	(2)		大切な部分(理由)の読み取り			○		55.5	49.4	6.1	31.7	12.8
	(3)		話の詳細な情報の読み取り			○		63.1	50.1	13.0	16.3	20.6
9	(1)	書くこと	状況に合う英文(動詞)への書きかえ			○	○	84.0	83.7	0.3	9.1	6.9
	(2)		状況に合う英文(接続詞)への書きかえ			○	○	43.2	43.1	0.0	43.4	13.5
	(3)		状況に合う英文(動詞)への書きかえ			○	○	40.9	30.8	10.2	51.4	7.6
10		書くこと	まとまりのある英文を書くこと	○	○			33.9	1.3	32.7	45.7	20.4

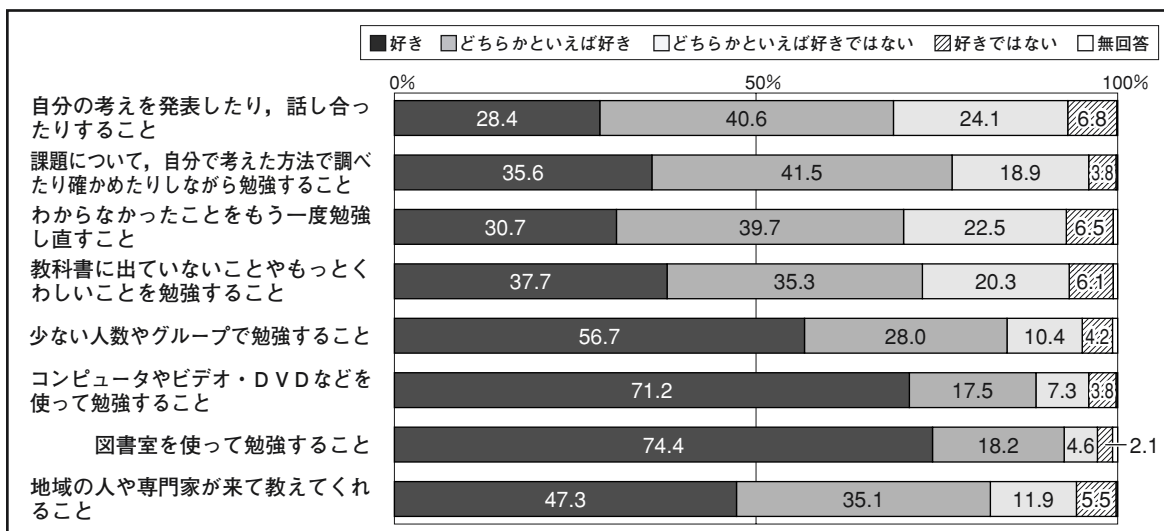
2 質問紙調査結果

《小学校第4学年》 学校数(児童数)：224校(4,785人)

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

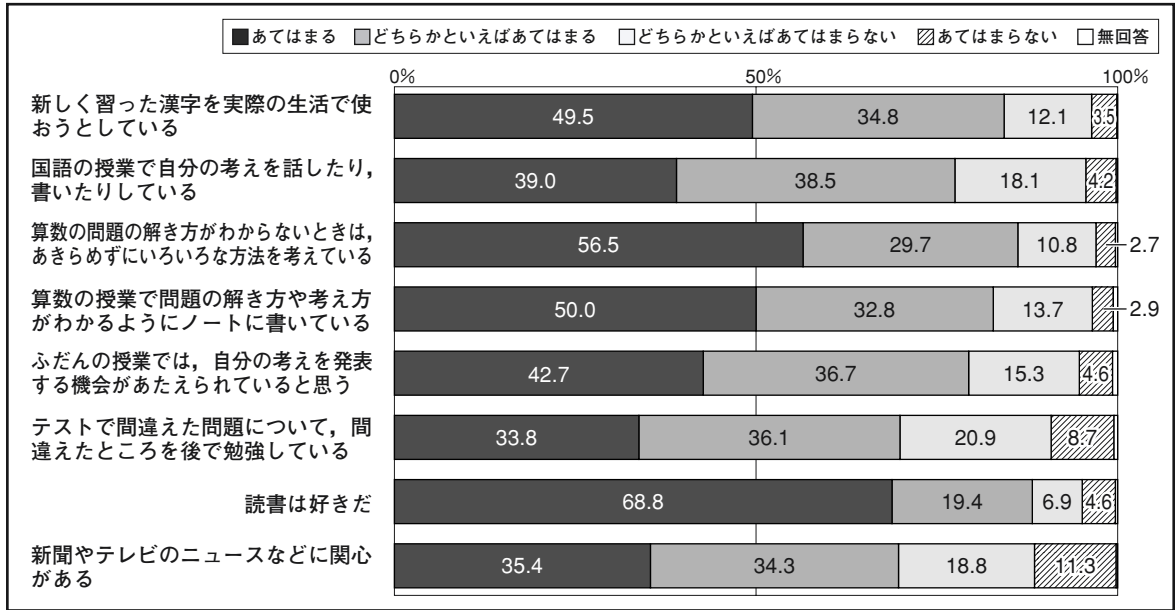


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。

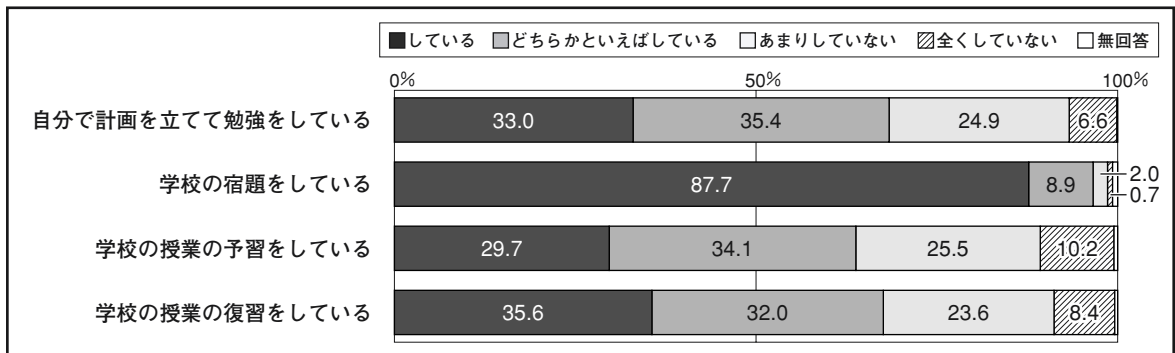


※質問紙調査結果 (P14~25) については、無回答の割合(数値)は表記していない。

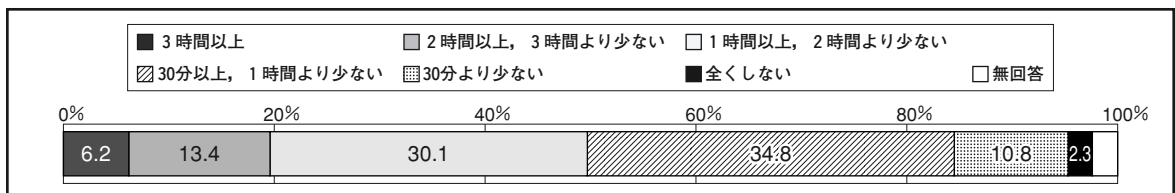
3 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



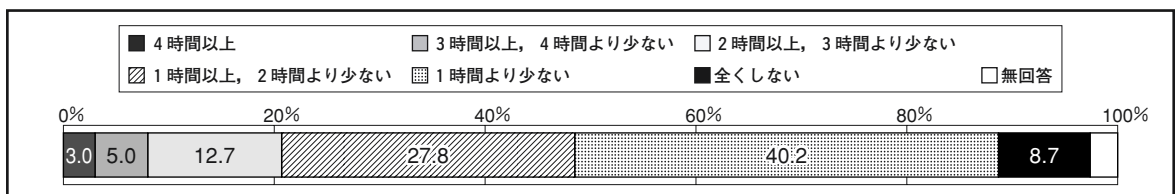
4 あなたは、家で次のようなことをしていますか。



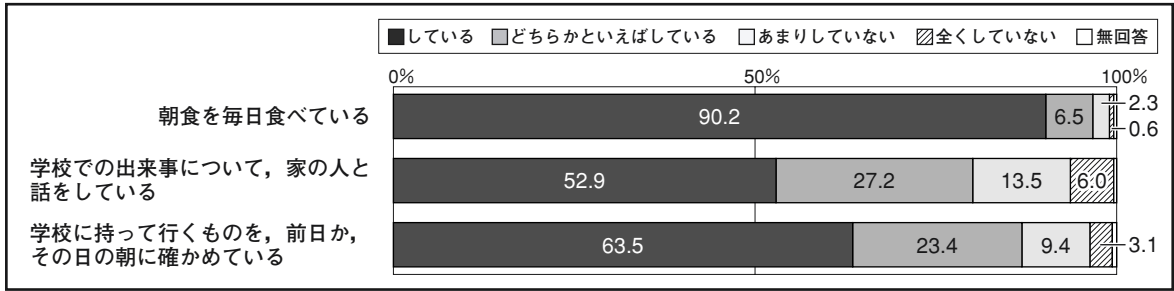
5 あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



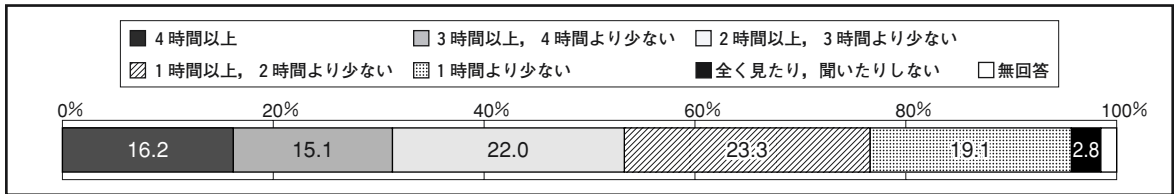
6 あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



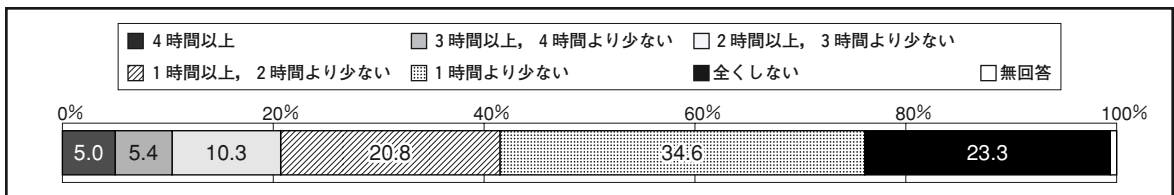
7 あなたは、生活の中で次のようなことをしていますか。



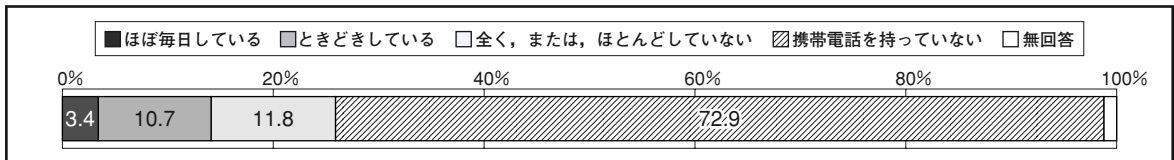
8 (1)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。



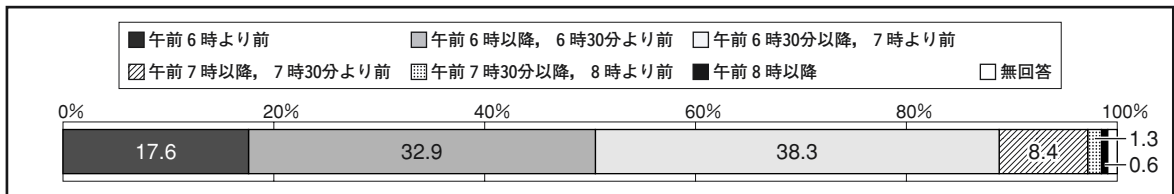
(2)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームをふくみます。）をしますか。



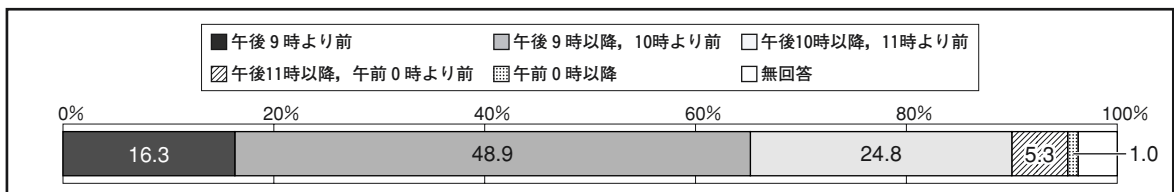
9 あなたは、携帯電話で通話やメールをしていますか。



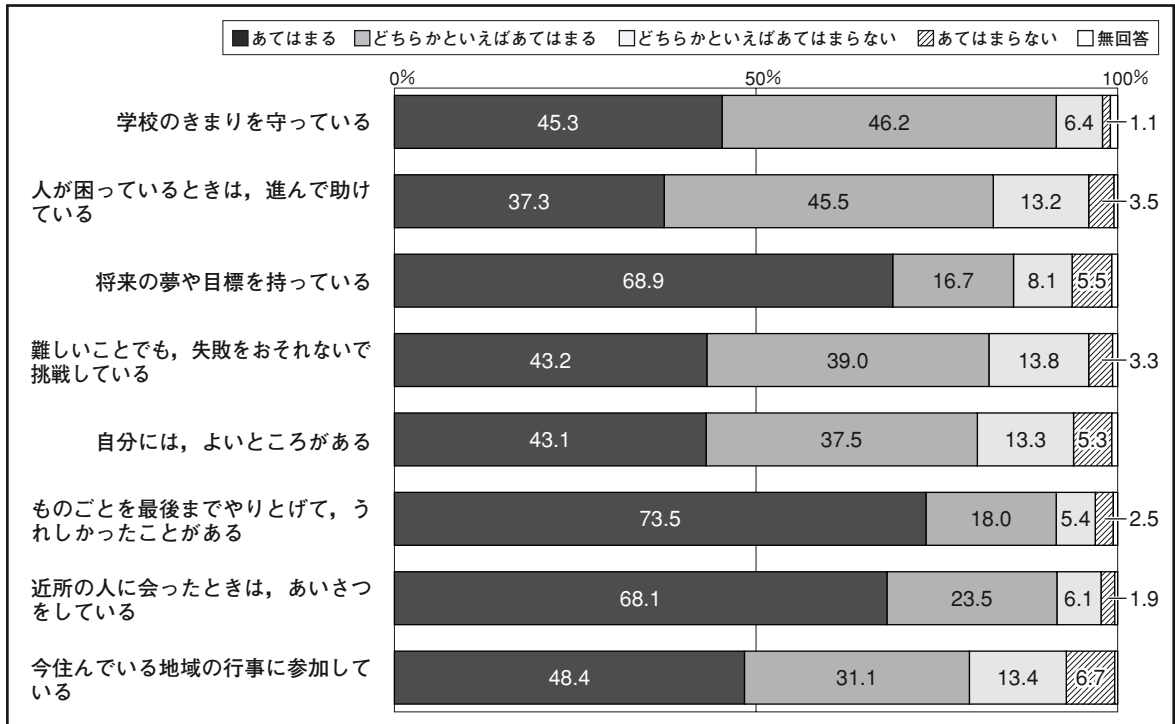
10 (1)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろに起きますか。



(2)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろにねますか。

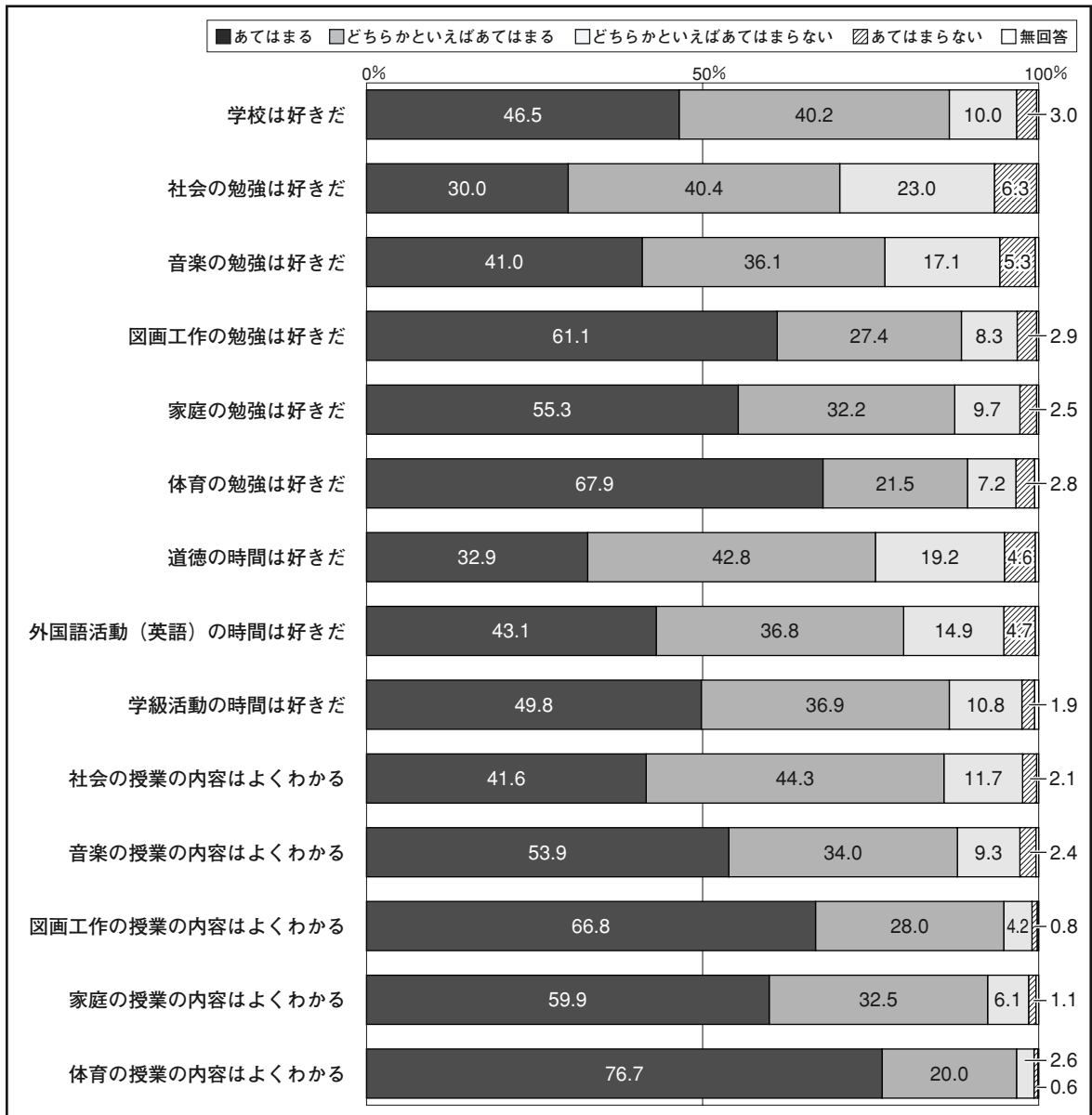


11 次のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

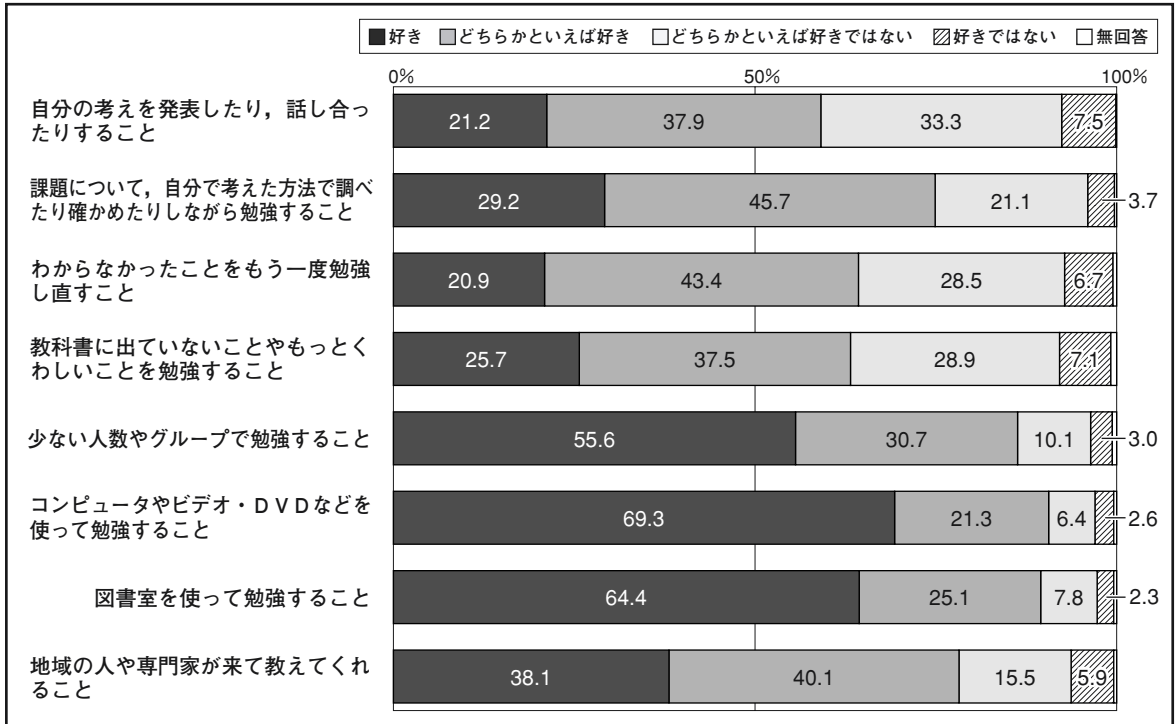


《小学校第6学年》 学校数(児童数)：224校(5,451人)

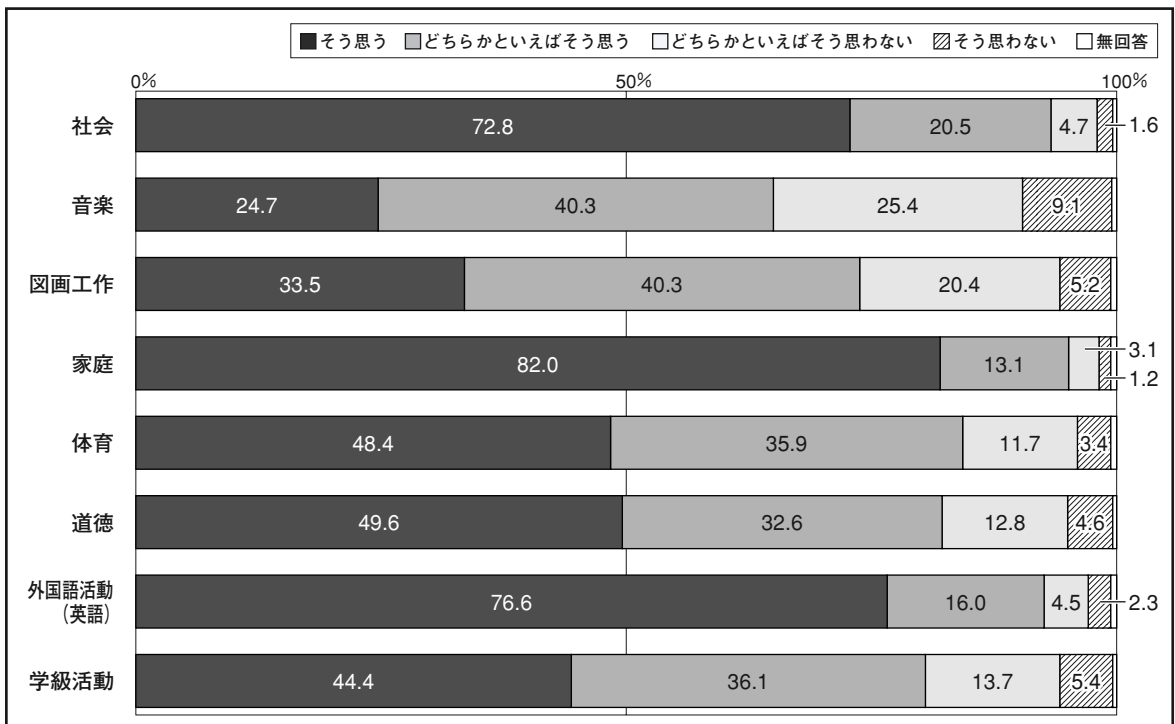
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。

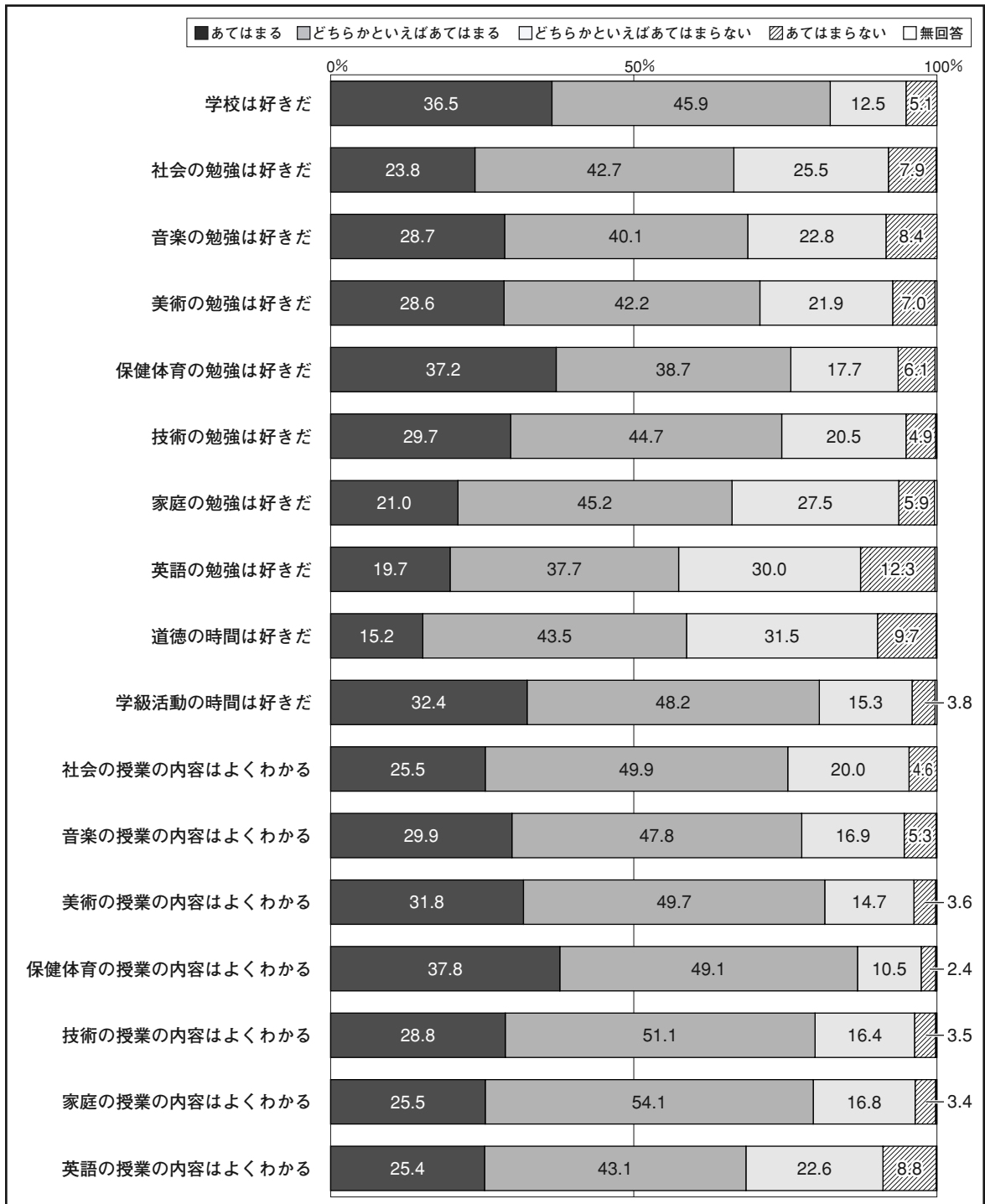


3 あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。

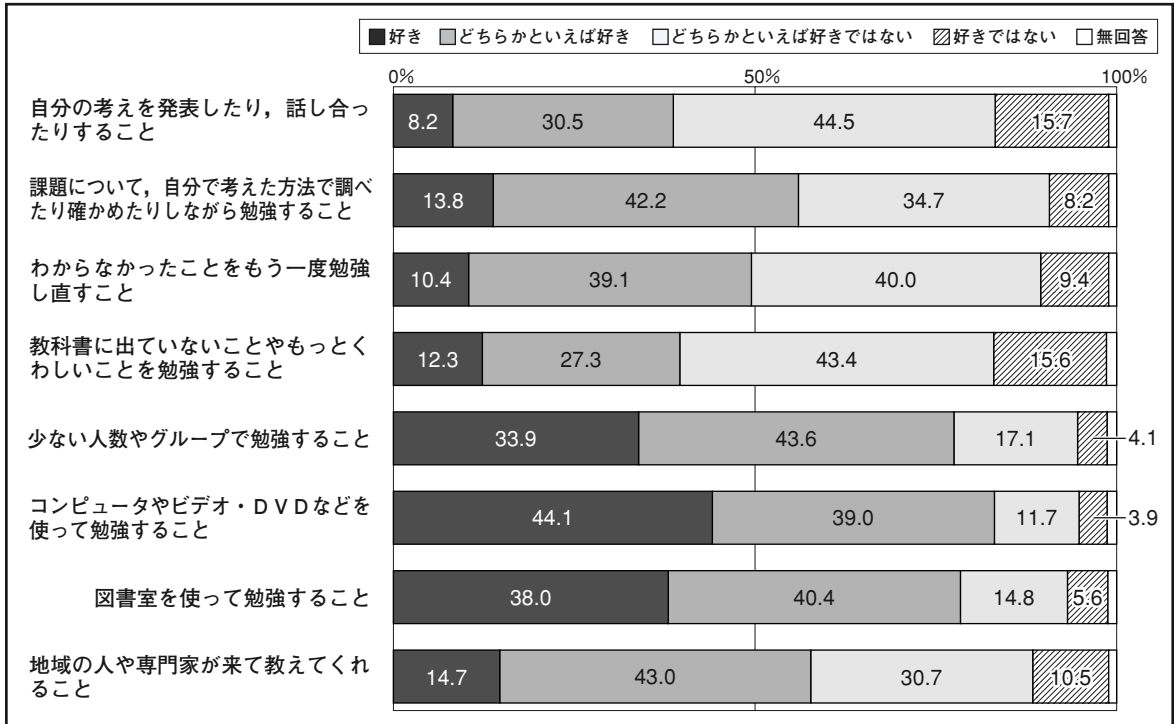


《中学校第3学年》 学校数(生徒数)：93校(2,772人)

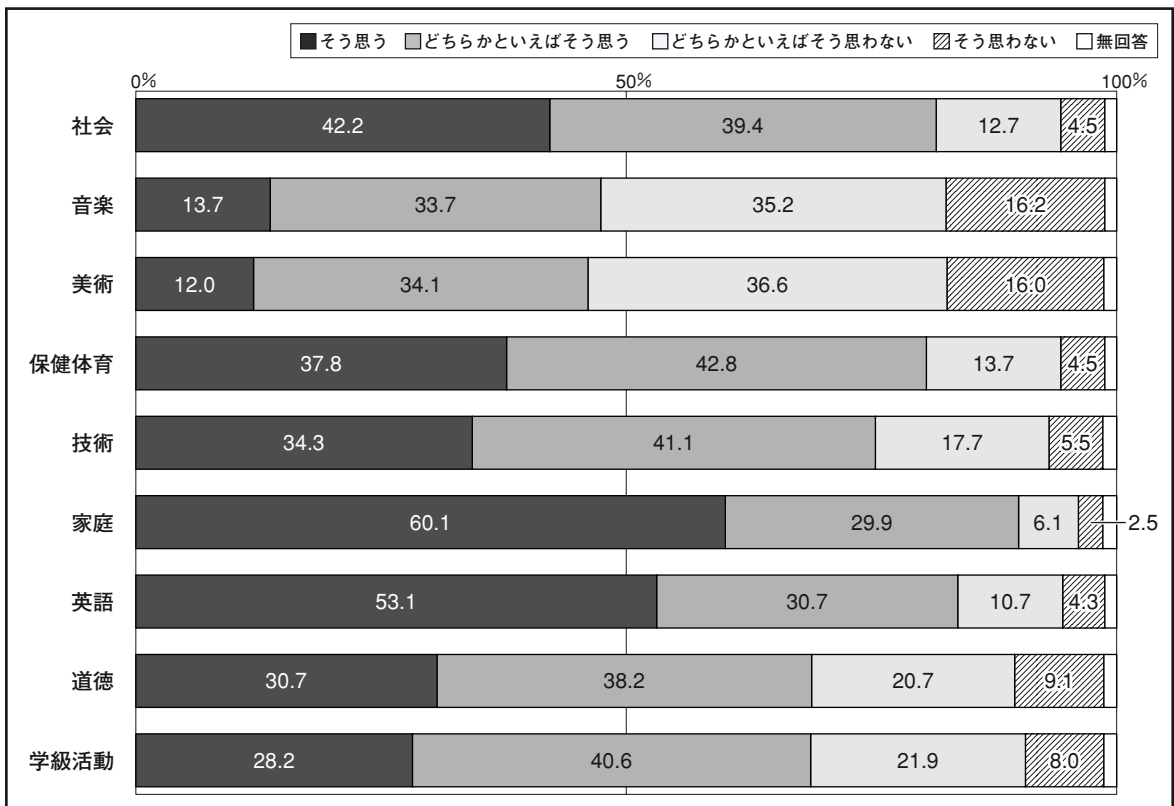
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



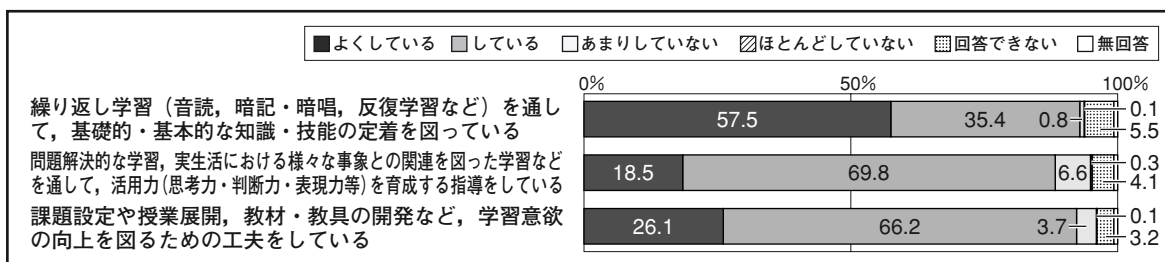
3 あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



《小学校教員》 抽出校数(教員数)：77校(1,205人)

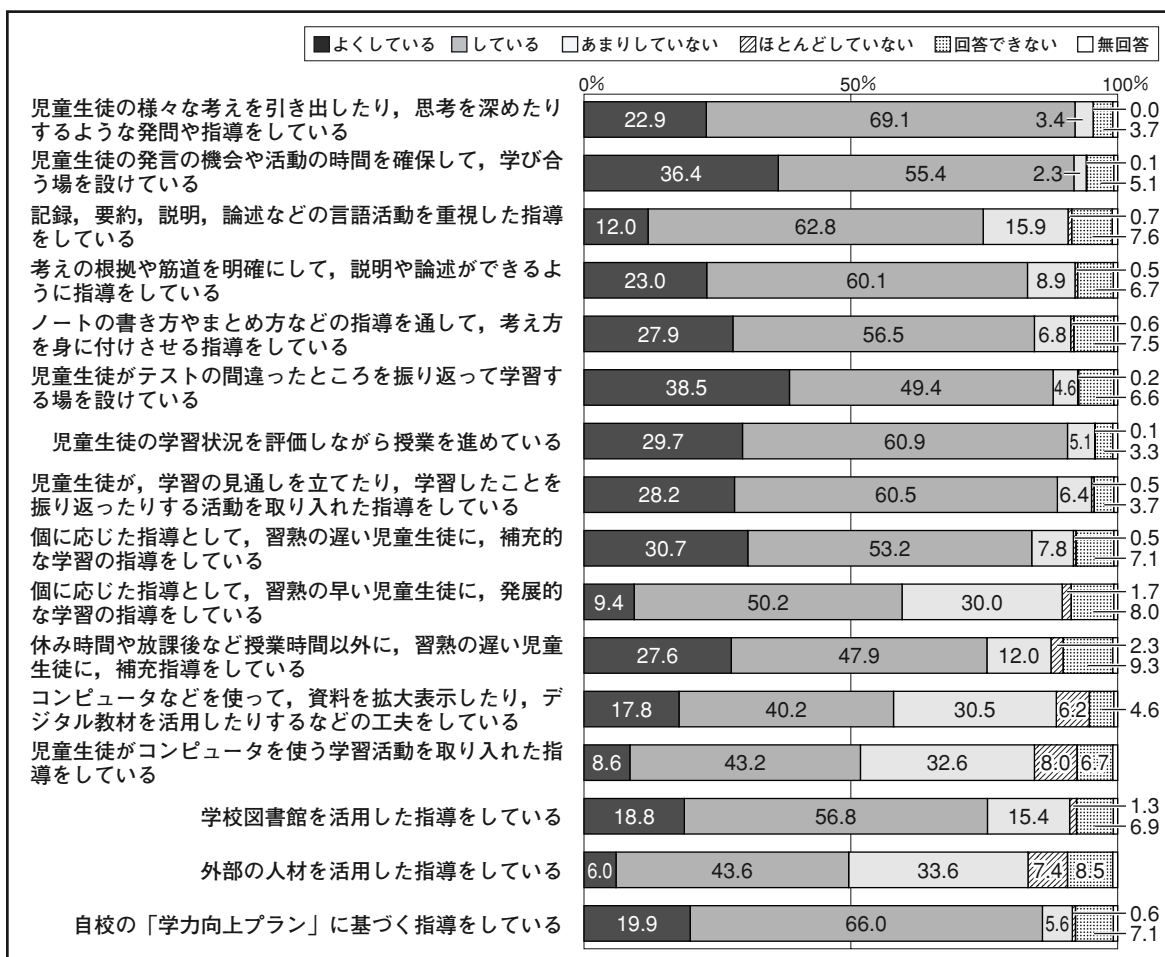
1 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学力の重要な要素に関すること】

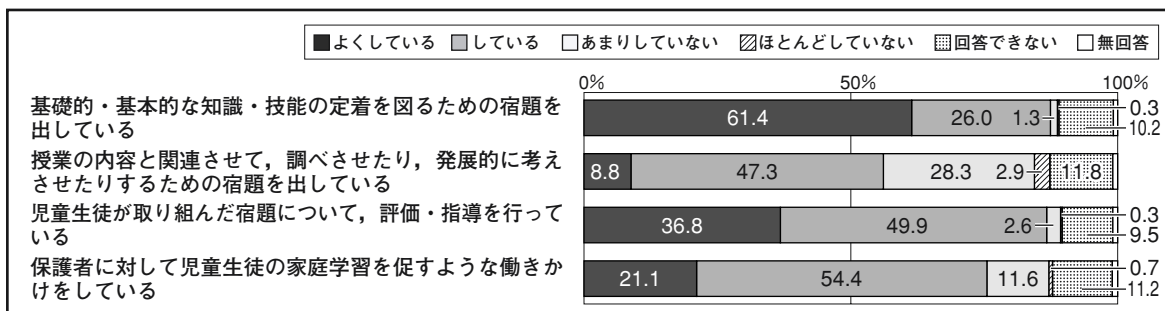


2 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

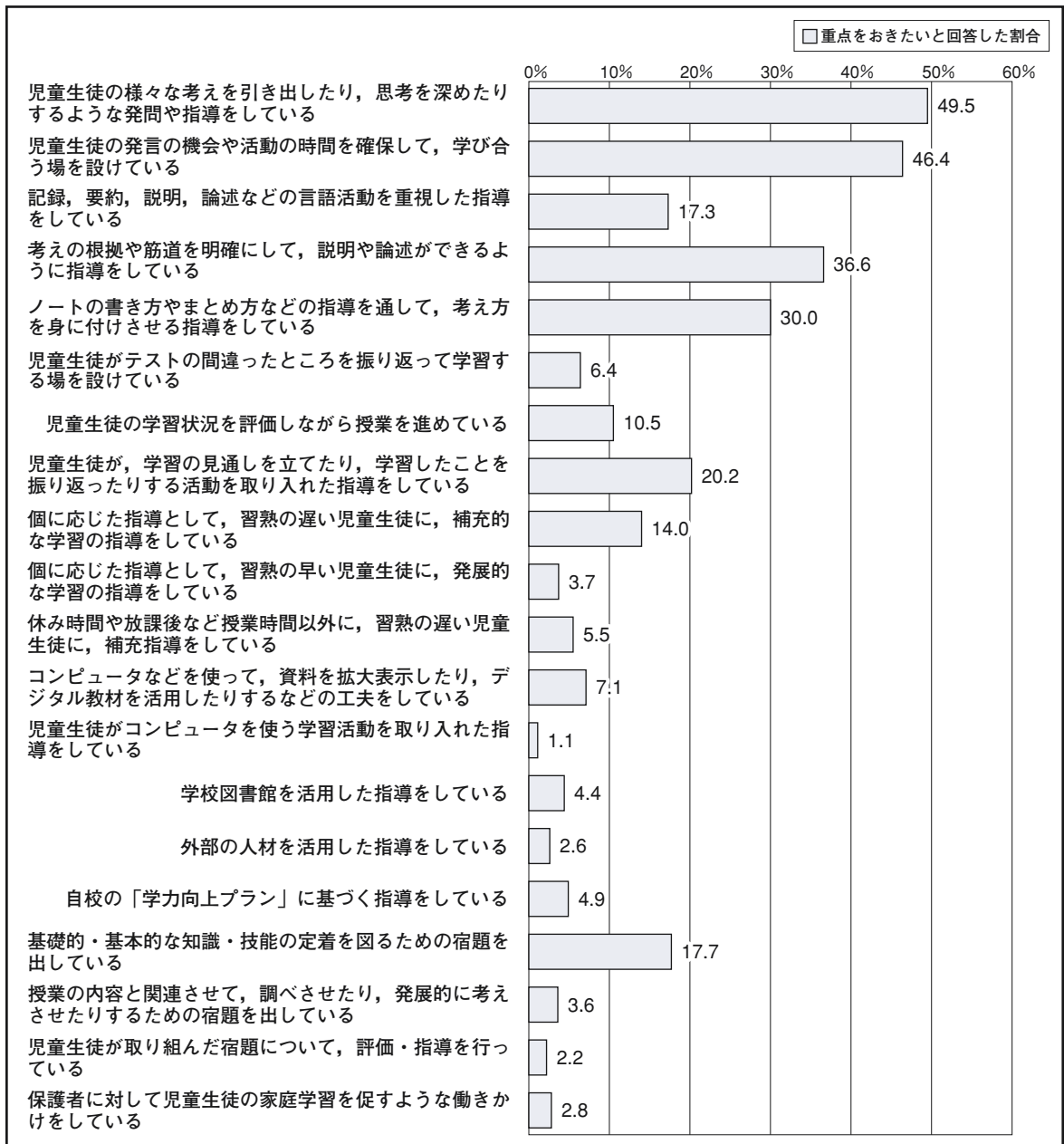
【教科等に関すること】



【家庭学習に関すること】

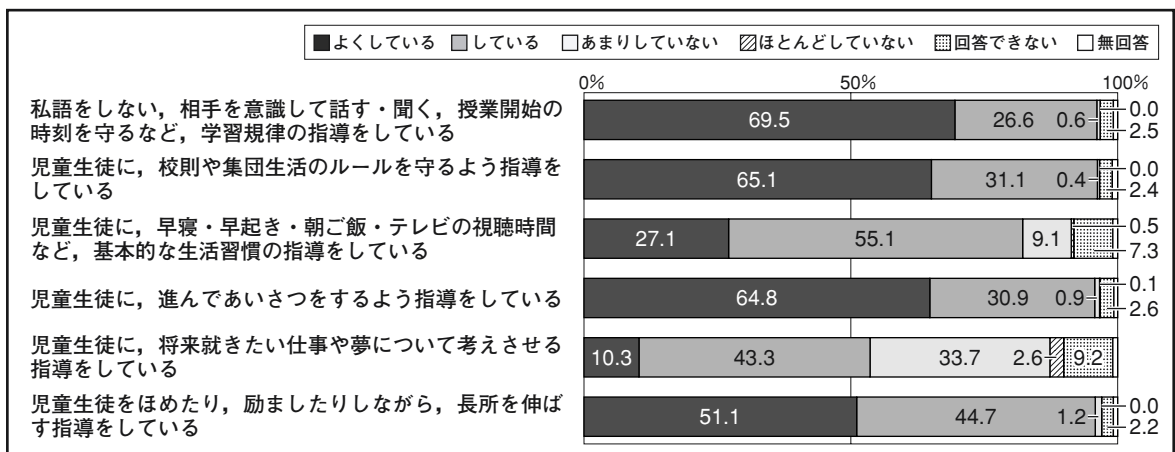


特に重点をおきたいもの（3つ選択）



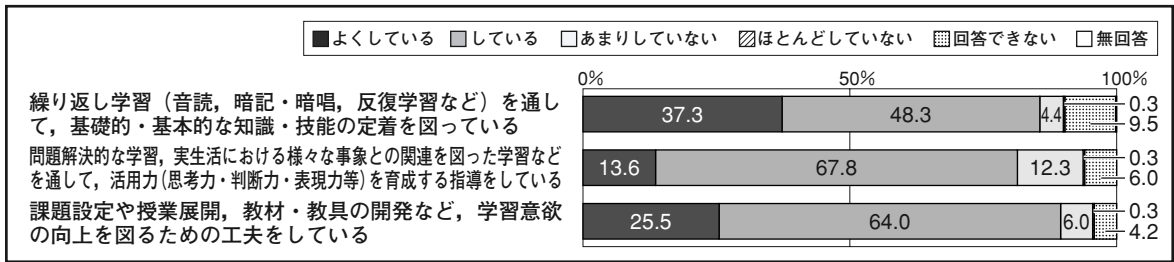
3 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学習規律等に関すること】



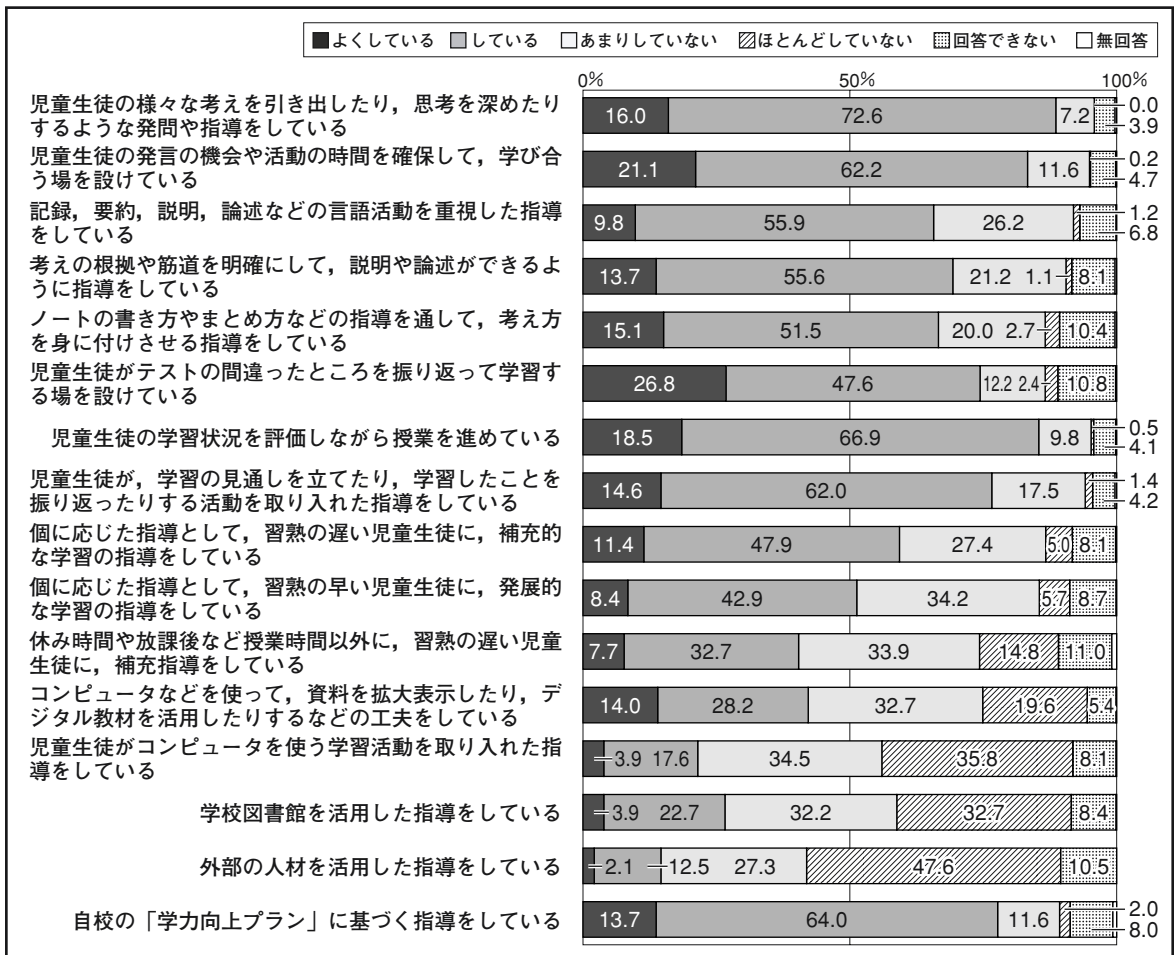
1 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学力の重要な要素に関すること】

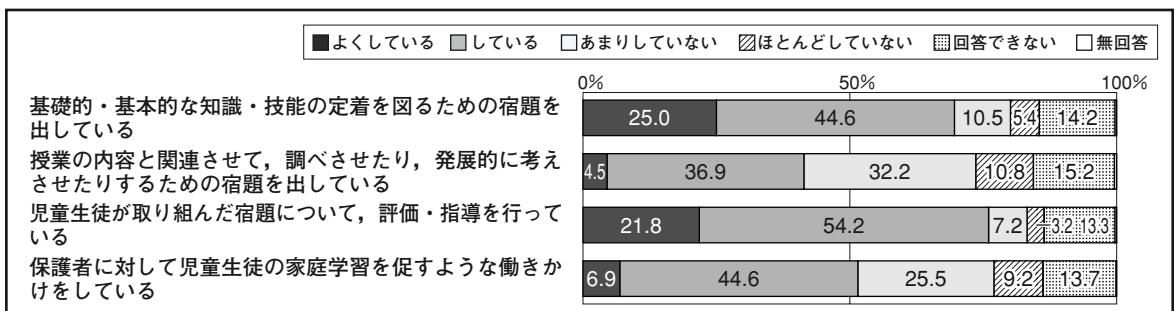


2 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

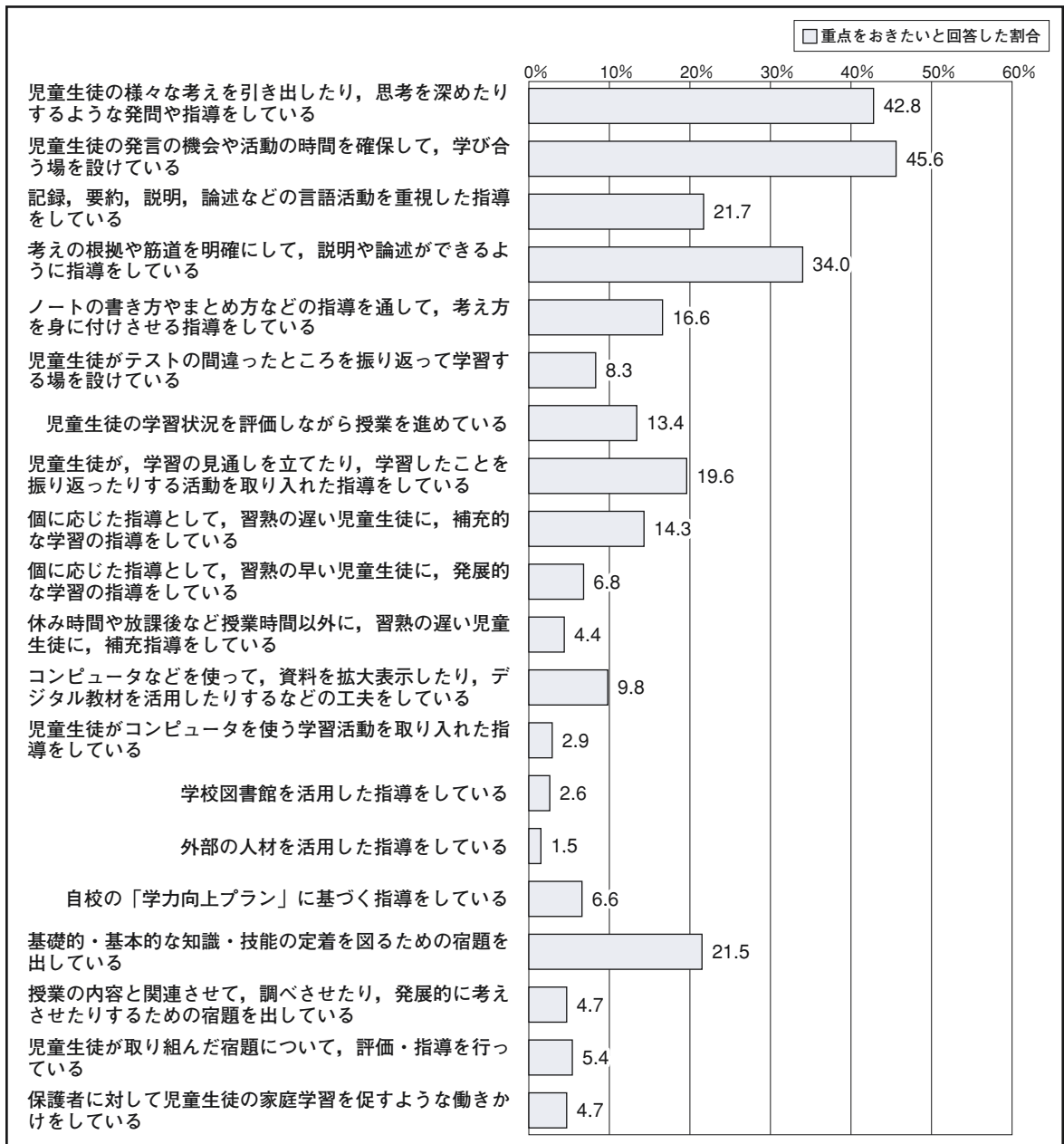
【教科等に関すること】



【家庭学習に関すること】

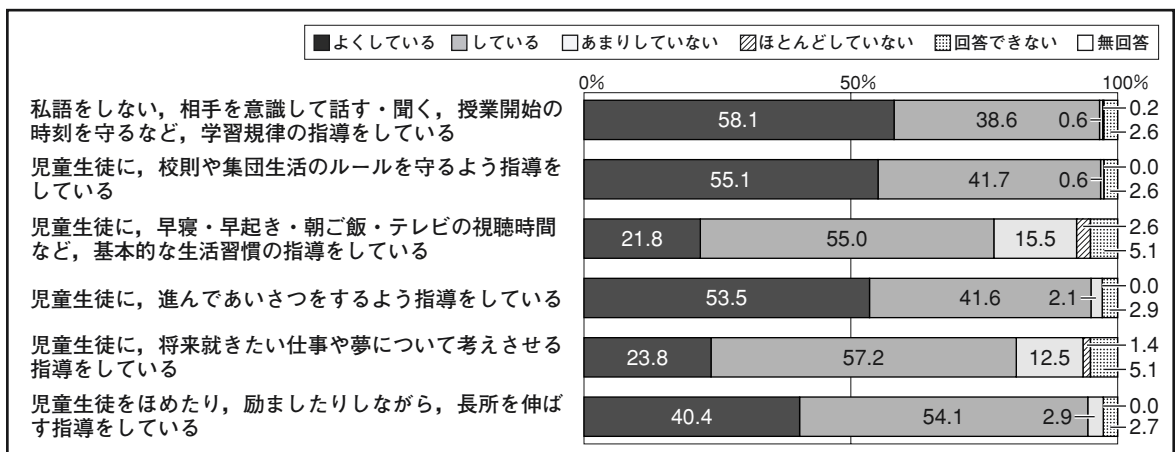


特に重点をおきたいもの（3つ選択）



3 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学習規律等に関すること】



平成24年度

「基礎学力調査」－結果の概要－

平成24年7月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1826

e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp